

Hello! FUJISEI

No. 76

「少子化」と言われていますが、通勤電車の込み合う車内で、大きなおなかを抱えた出産間近の女性をよく見かけますし、周りにも3人目、4人目の子どもという方も意外と多い気がします。家族が増える喜びの反面、子育て費用などの負担なども心配です。

厚生労働省が発表した「第9回21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）の概況」から、子育てについて見てみましょう。

「子どもを育てていて負担に思うことや悩みがある」と回答した人は7割を超えています。さらに負担に思うことや悩み（複数回答）をみると、「子育ての出費がかさむ」が54.8%で最も多く、前回より大幅に増加しています。また、「子どもと過ごす時間が十分に作れない」（31.0%）は、第7回で「父母と同居」、第9回で「母のみと同居」の場合、37.9%から42.8%と大幅に増加しています。「子どもの病気などのときに仕事を休みづらい」は、第7回で「父母と同居」、第9回で「母のみと同居」の場合、23.3%から31.2%と大幅に増加しています。

逆に、「子どもを育てていてよかったと思うこと」をみると、第3回調査に比べて「子どもを通して自分の友人が増えた」は33.2%から59.8%、「毎日の生活にはりあいがある」は38.9%から56.4%と大幅に増加して

子育ての負担や悩み

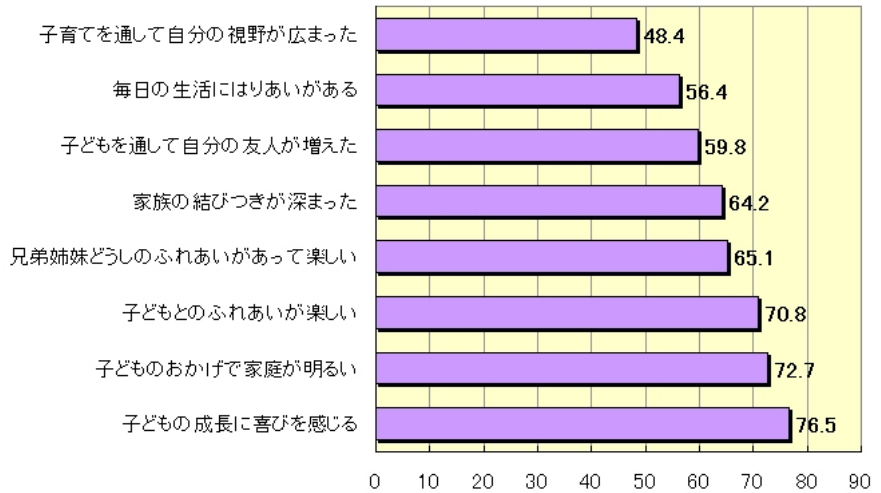
成長に喜び感じるが出費がかさむ悩みも

います。

第9回調査における対象児の1か月の平均子育て費用をみると、第7回からずっと「父母と同居」してい

た場合では3万5千円ですが、第7回は「父母と同居」、第9回は「母のみと同居」になると3万1千円となります。

子どもを育てていてよかったと思うこと（複数回答）



厚生労働省「第9回 21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）の概況」

子どもを育てていて負担に思うことや悩み（上位8項目、複数回答）

